

令和 3 年度事業実施状況について

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動に制限が生じたため、会議や研修会はオンライン開催にするなどし、次の取り組みを実施した。

1 広島県合同輸血療法委員会

- (1) 実施時期
令和 3 年 7 月 17 日（土）
- (2) 方法
Web会議
- (3) 議題
 - ア 役員選出
 - イ 令和 2 年度事業報告
 - ウ 令和 3 年度事業検討

2 令和 3 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業（令和 3 年 10 月 5 日付けで採択）

- (1) 研究課題名
県内における災害時等輸血用血液製剤供給体制の構築
- (2) 研究の目的
令和 2 年度に作成した「災害時等における医療機関間の輸血用血液製剤の譲受・譲渡(融通)に関する指針」（以下、「指針」という。）の有効性を検証するため、県内の災害等発生時に血液製剤の供給遮断が懸念される地域を抽出して模擬訓練を実施するとともに、訓練結果に基づき指針を改定し、周知を図ることにより実効性のある仕組みの構築を目指す。
- (3) 研究の概要
県北（三次～庄原地区）における模擬訓練の実施及び指針の改定
- (4) 研究方法
本県では平成 30 年 7 月西日本豪雨により高速道路を始めとする各地の交通網が寸断され、復旧まで長期にわたり物流（輸血用血液製剤も含め）に大きな支障を生じたことから、県内で同様の事態に陥る可能性がある地域のうち、広島県北部地域での模擬訓練を実施した。
模擬訓練における課題を抽出し、取りまとめて、指針の改定案を作成した。
改定案を広島県合同輸血療法委員会研修会で報告のうえ、研修参加者からの意見を反映し、最終的な指針の改定を行った。
なお、改定後の指針は、下記「3 広島県合同輸血療法委員会報告書」に掲載している。

3 広島県合同輸血療法委員会報告書

「厚生労働省 令和3年度 血液製剤使用適正化方策調査研究事業報告書」のとおり。

※ 令和4年4月に、各委員様あてにお送りしています。

4 広島県合同輸血療法研修会

(1) 日時

令和4年2月5日（土）15:00～17:00

(2) 方法

Zoomウェビナーによるオンライン開催

(3) 参加者数

82名

(4) 内容

ア 2021年度「輸血療法に関するアンケート」調査集計結果報告

イ 「災害時における医療機関間の輸血用血液製剤の譲受・譲渡に関する指針」に基づいた模擬訓練（指針改正についての意見交換）

ウ 特別講演（新潟大学魚沼地域医療教育センター血液内科 関義信教授）
「血液搬送装置ATRを活用したへき地・離島を含むブラッドローテーションにより新潟県内での血液製剤の有効利用を図る取り組み」

5 広島県合同輸血療法委員会幹事会

	第1回	第2回	第3回
日時	5月22日（土） 15:00～17:00	1月8日（土） 15:00～17:00	3月5日（土） 15:00～17:00
方法	オンライン開催（WebEx, Zoomミーティング）		
議題	<ul style="list-style-type: none">・「令和2年度広島県合同輸血療法員会活動報告書」について・令和3年度事業について・委員会、小委員会の委嘱について・その他	<ul style="list-style-type: none">・災害時等輸血用血液製剤供給体制に係る模擬訓練の実施結果について・令和3年度広島県合同輸血療法研修会について・その他	<ul style="list-style-type: none">・「災害時等における医療機関間の輸血用血液製剤の譲受・譲渡（融通）に関する指針」の改正案について・血液製剤使用適正化方策調査研究事業の実施報告について・その他